

# 長泉町国際交流協会

# NIEAだより



No.60 平成31年4月発行

ホームページアドレス <http://www.town.nagaizumi.lg.jp/soshiki/gyosei/kokusai/1004.html>



“Hi!” と元気に声を掛け合いながら川添いをウォーキング

行ってきました♪

## 姉妹都市30周年記念事業

2月1日親善訪問団 22 名が到着した南半球にあるワンガヌイは夏でしたが、湿気がなく木陰や朝晩は涼しい程でした。マスターズゲームは、マオリの女性たちによる歓迎の歌と踊りで開会しました。VIP パーティーに招待され、市長を始めマスターズゲームのリーダー達との友好の場となりました。ラン・ウォーキング10kmには 11 名が参加して、青空の下、心地よい風を受けながらワンガヌイ川の岸を折り返し、すれ違う仲間や参加者を互いに応援しながらフィニッシュしました。創立 125 周年という記念の年を迎えたワンガヌイ・ゴルフクラブでは、クラブのメンバー達とラウンドを楽しみ、その記事が地元新聞にも掲載されました。(右写真)

また、ガールズカレッジ(高校)を訪問して、30 人ほどの生徒の前で書道を披露し、その後、多くの生徒が筆を持ち、初めての書道を経験しました。

その他、オプションツアーでセスナに乗った人、船で川を上りジェットボートを楽しんだ人、知人やかつてのホストファミリーとの再会を喜び、友情を深めた人なども。

サヨナラパーティーでは、別れを惜しみつつ、最後の交流を楽しみました。空気の澄んだ NZ の夜は、天の川も見ることができた美しい星空でした。

※マオリ…ニュージーランドの先住民族

### Sister city visitors hit links, Masters Games



**GOLF**  
Jared Smith  
It promises to be a good 125th anniversary year for the Wanganui Golf Club which welcomes anyone who has played their greens, plus some guests from more than 9000km away, to come and have a swing.

Peter Wallis (left) and Carron Thompson (right) wear 1900s golf clothes as they host a delegation from Whanganui's sister city Nagaizumi-cho at Wanganui Golf Club on Saturday. Photo: Stuart Murray



# ニュージーランドの旅

平成31年  
1月31日～2月8日

爽やかな真夏のニュージーランドを楽しんだ訪問団の皆さんに  
帰国後、アンケートにお答えいただきました。



送別会にて  
市長スピーチ



ベリーファームの極上パンケーキ!

## Q5 マスターズゲームや観光ツアー、 ゴルフなどの感想をお願いします。

- 10km ウォーキングでは鳥のさえずりを聞きながら川沿いを歩き楽しかった。
- 海外の公式イベントに参加出来るととても良い経験になった。
- 天候に恵まれ、大自然の中でゴルフを楽しめて最高だった。
- マオリの歌や踊りを初めて見て感激した。
- 書道の披露では生徒達が漢字に大変関心を示してくれた。貴重な経験になった。
- 市内観光は市場に行ったり蒸気船に乗ったりしてとても楽しめた。

## Q4 ニュージーランド料理や食べ物は いかがでしたか?

- 貝、魚、肉、乳製品、ワイン、どれも美味しかった。
- 白ワインが美味しかった。特にノービニヨン・ブラン!
- ホテルのラム料理が絶品だった。ムール貝も美味しかった。
- 熱々のフィッシュ&チップスをテイクアウトして楽しんだ。
- どの料理も塩分控えめで、健康先進国だと思った。

回トルアの見事な間欠泉



ニュージーランドの森について  
ガイドの話を聞く

## 姉妹都市提携 30 周年によせて 長泉町国際交流協会会長 小椋紀勝

真夏の灼熱のような姉妹都市交流に懸ける情熱を運んで、ワンガヌイ市マクドール市長ご一行が、8月のわくわく祭りに合わせてお越しくださいました。踊りパレードの参加をはじめNZフェアへの参加など、町民と多くの交流がなされました。

年が明け、平成31年1月～2月には、町長一行の公式訪問団と22名の町民親善訪問団がワンガヌイ市を訪れ濃密な市民交流が行われ、双方の姉妹都市交流の実りが続いております。

昭和に芽生え、平成に大きく実った交流を次代に持続していきましょう。





# 楽しい思い出いっぱい! ニュージ

## Q1 ワンガヌイ滞在中、楽しかったことは何ですか？

- 町の方々に温かく歓迎してもらえた。
- 自然を守り、マオリの文化も大切にしている事に感動!
- 高校生の時以来の再訪で、懐かしい人達に会えた。
- 環境をとっても大切に考えている国であることを知った。
- 雄大な景色の中、ゴルフや観光を楽しめた。
- セスナと蒸気船に乗り、空と川の旅が出来た。



歓迎会にて  
お揃いのTシャツで市長を囲んでパチパチ!

## Q2 滞在中、驚いたことや困ったことは何ですか？

- パーティーの時、来た人から勝手にお酒を飲み始めたこと。
- マスターズゲームでメダルをもらったこと。
- 羊の数が20年前と比べてかなり減っていたこと。
- 裸足で街中を歩いている人がいたこと。
- 相手の英語が理解できなかったこと。
- 自動販売機の水が高かった (500ml / 4ドル!)
- 日没が遅く、9時半くらいまで明るかったこと

さわやかな青空の下でナイスショット!

## Q3 ワンガヌイの方々との交流はいかがでしたか？

- 昨年8月の来日時にお話した市長さんや皆様と再びお話出来て嬉しかった。
- ワインやビール、料理をたくさん用意してくれて、賑やかな雰囲気の中おもてなしを受けた。
- もう少し英語を話せるようにしておけばよかったと反省…。
- 以前娘が語学研修でお世話になったホストファミリーに直接会ってお礼を言えて嬉しかった。
- もっと一般市民の方々との交流の機会が欲しかった。
- 日本とは一味違うNZ的なおもてなしがとても心地よかった。

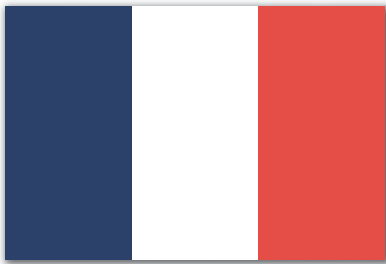


ワンガヌイ川上流でジェットボート体験



漢字の意味を学ぶ生徒達





# あんな国、こんな国、海外滞在記

## フランス共和国 アルザス地方 ヴェトルスハイム French Republic Wettolsheim ～ のどかなフランス生活 ～



**MEMO**

首都：パリ  
 通貨：ユーロ、CFP フラン  
 人口：約 6712 万人 (2017 年)  
 公用語：フランス語

2009 年、夫の転勤でフランスに行くことになりました。フランスといえば、パリのよ  
 うな華やかな場所をイメージする人も多いと思いますが、私達の生活していた場所は、  
 まるで絵本の中に入ったような可愛いらしい建物やブドウ畑に囲まれた村がたくさんある、  
 アルザス地方のヴェトルスハイムという、ブドウ栽培が盛んな、人口 2,000 人程の  
 小さな村でした。驚くほど時間がゆっくりと流れていくこの地で、私は初めての出産、  
 育児をすることになり、そこでたくさんの驚きと感動に出会いました。

初めて産婦人科を受診したいと相談した時、「予約をすると数か月以上先になる  
 ので、週一回、朝一で並べば受診してもらえる産婦人科に行きましょう。」と言われ、  
 驚きました。また、同じ頃、日本で妊婦生活をしていた友人が、体重を増やさな  
 いようにと先生に言われて大変だと言っている時、私は先生に、「子供一人につき  
 10 kg 増やすのだから、あなたは双子だから、20 kg 増やさないとだめよ。」と  
 言われていました。母親学級では、「産後、母乳が出にくければビールを飲むとい  
 いわよ。」とも言われ、とても驚きました。

入院中は、同室の人が友人と騒いでいた時、先生がその人達に厳しく注意し、私  
 に「困った事があれば私に何でも言いなさい。遠慮することはないんだよ。」と優し  
 く言って下さいました。海外での出産が不安だった私には、とても嬉しい言葉でした。

子供が幼稚園に入園し、さすがフランスだと思った事は、給食です。前菜から始  
 まり、スープ、メインにデザートと一品ずつ出てくるフルコースの給食。母親の私も  
 一緒に食べたいと思うくらい、美味しそうな給食でした。

約5年この村に住んで、私は、ゆるやかに流れる日々と、何よりも家族との時間  
 を大切にする人々が大好きになりました。来たばかりの頃は、日曜日にスーパーが開  
 いていないなんて、何て不便なんだと思っていました。しかし、「日曜日はみんな休  
 んで、家族と一緒に過ごさないとダメなのよ。」と言われ、いつも日曜日に来るのを  
 とても楽しみにしている子供達を見て、家族と過ごす時間の大切さ、家族という幸  
 せを、ここで知ることができました。  
 (山口 尚美)



映画“ハウルの動く城”のモデルといわれる建物



近隣のコルマールの可愛い街並み



自宅周辺のブドウ畑を散歩

N.I.E.A.....Nagaizumi International Exchange Association

発行	長泉町国際交流協会
編集	長泉町国際交流協会広報委員会
編集委員	長島はるみ 吉川美紀子 八山富美代
連絡先	長泉町役場行政課内 協会事務局 長泉町中土狩 828 TEL 055-989-5500